



開催報告書



令和4年8月
湯沢市議会

目次

1. 開催概要	1
1)開催の目的	1
2)事業の概要	1
3)ワールド・カフェとは	1
4)開催日程等	1
2. 事前準備	2
1)リハーサル	2
3. 参加者	3
1)参加者の構成(性別・地域・年齢区分)	3
4. 会場レイアウト	4
1)湯沢市役所本庁舎1階市民ロビー(配置図)	4
5. 議会フォーラム 2022	5
1)スケジュール	5
2)ファシリテーター略歴	5
3)開会セレモニー	6
4)第1部 知ろう！湯沢市議会の活動報告	6
5)オリエンテーション	7
6)第2部 ワールド・カフェ形式による対話	8
7)ワールド・カフェを振り返って(個人ワーク)	11
8)意見やアイデアの共有	11
9)ふりかえり(まとめ)	11
10)スナップショット	12
6. ふりかえりワークシート(うちわ)の集約	13
1)ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)	13
7. 議会フォーラム 2022 を終えて	21
1)広報広聴委員会でのふりかえり	21
8. 参加者アンケート	23
1)アンケートの集計結果	23

1. 開催概要

1)開催の目的

市民に身近で信頼される議会を目指し、市民参加の多様な意見交換の機会の場を拡充し、議会をより身近に感じていただくとともに、政策立案機関としての機能強化に繋げるため、これまでの議会報告会に代わる新しい取組として、議員としゃべろうマチトーク！！議会フォーラム2022を開催しました。

2)事業の概要

第1部では湯沢市議会の活動報告を行いました。第2部ではワールド・カフェ形式により、湯沢市の未来が活気にあふれ、幸せや豊かさを実感できる魅力ある地域であるために、今やるべきこと、できることのアイディアを市民の皆さんと共に考えました。

3)ワールド・カフェとは

ワールド・カフェの定義は、カフェでくつろいでいるようなリラックスした雰囲気のもと行われる会議のことです。参加者は少人数のグループに分かれ、テーブルごとに対話します。一定時間が過ぎれば、テーブルのメンバーを入れ替え、対話することを繰り返します。少人数で対話することで、相手の意見を聞きやすく、自分の意見も言いやすいのが特徴です。対話を楽しむことを目的にしているため、お互いの理解を深めながら、様々な気付きや自由な発想、アイディアを生み出すことができます。

4)開催日程等

日 時 令和4年7月16日(土) 13時30分から16時まで

会 場 湯沢市役所本庁舎市民ロビー

名 称 「議員としゃべろうマチトーク！！ 議会フォーラム2022

～ゆざわの未来をデザインしよう！～

ファシリテーター 早稲田大学マニフェスト研究所ローカルマネージャー 長内 紳悟 氏



2. 事前準備

1)リハーサル

6月17日(金)に開催した第2回議会改革推進研修会。議会フォーラム2022の本番を想定した実践型研修会として実施しました。講師の長内紳悟氏より、市民との対話の進め方(話し合いのグランドルール)を学び、その後、4名ずつのグループを組み、実際にワールド・カフェ形式により、議会フォーラムに関する3つのテーマを設定して対話を深めました。ふりかえりでは、当日までに自分や皆でできることのアイディアを決意にして紙に書きだし、参加者全員で共有しました。

本日の問い

これまでの議会報告会と違って議会フォーラムでは市民の皆さんに**どんな事やどんな意見を期待**したいですか？
(15分)

小休憩/席移動

期待することを踏まえてフォーラムで**市民が〇〇しやすくなる**ための、工夫点や注意点はありますか？
(25分)

小休憩/席移動

挙げられた点について当日のフォーラムまでに**自分や皆で協力・貢献**できることは何ですか？
(20分)

参加者全員で振り返り



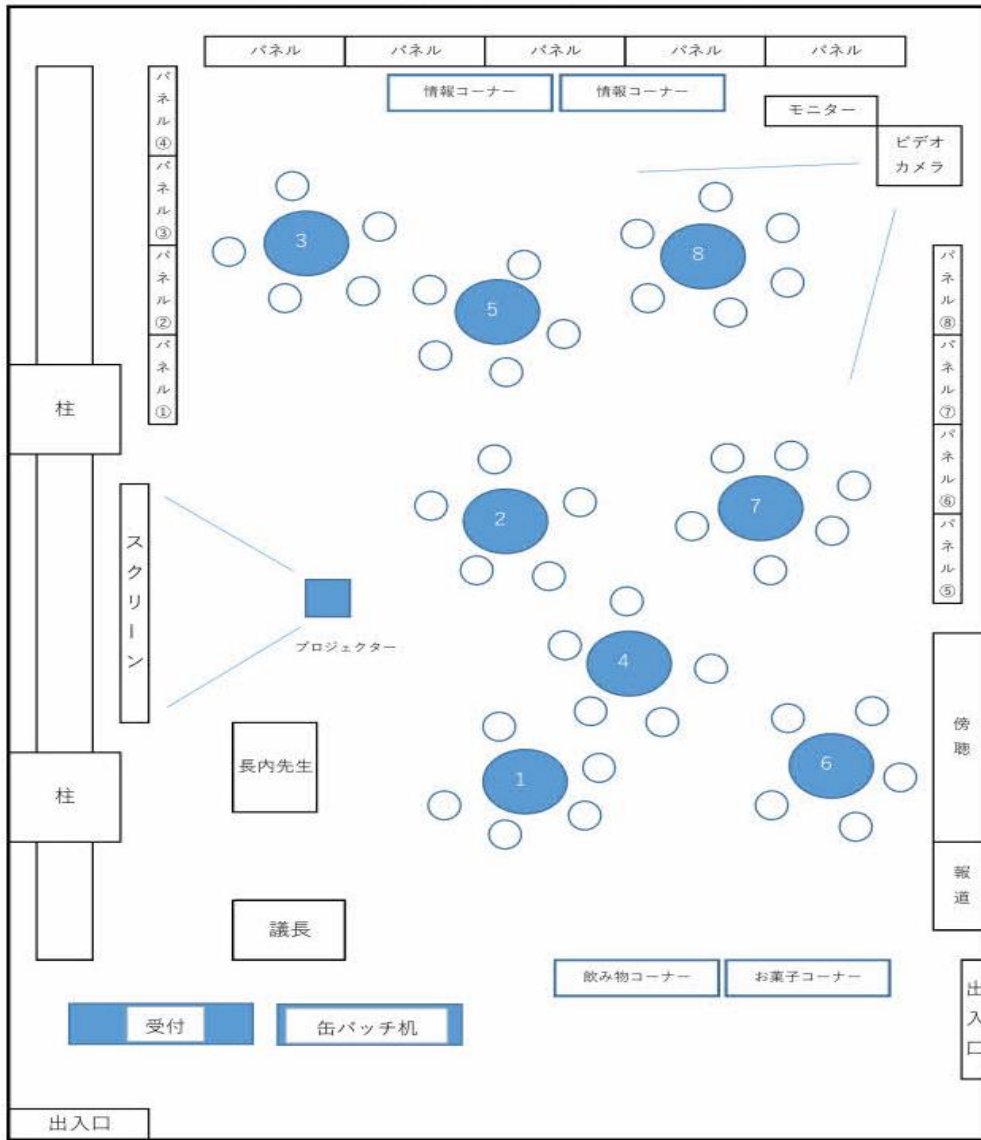
3. 参加者

1) 参加者の構成(性別・地域・年齢区分)

班	No.	性別	地域名	年齢
1	1	女	湯沢地域	10代
	2	女	湯沢地域	20代
	3	男	稲川地域	30代
	4	男	雄勝地域	40代
	5	男	湯沢地域 (藤田健志議員)	50代
2	6	女	稲川地域 (高校生)	10代
	7	男	湯沢地域	30代
	8	女	湯沢地域	40代
	9	男	雄勝地域	40代
	10	男	湯沢地域 (寺田純二議員)	50代
3	11	男	羽後町 (高校生)	10代
	12	男	稲川地域	20代
	13	女	湯沢地域	30代
	14	男	湯沢地域	50代
	15	女	湯沢地域 (佐藤愛子議員)	40代
4	16	男	湯沢地域 (高校生)	10代
	17	男	湯沢地域	30代
	18	男	皆瀬地域	30代
	19	女	雄勝地域	40代
	20	男	湯沢地域 (石川隆一議員)	60代
5	21	男	稲川地域 (高校生)	10代
	22	女	湯沢地域	30代
	23	男	湯沢地域	40代
	24	女	稲川地域	40代
	25	男	雄勝地域 (高橋達議員)	50代
6	26	男	湯沢地域 (高校生)	10代
	27	男	雄勝地域	30代
	28	男	稲川地域	30代
	29	女	湯沢地域	50代
	30	男	湯沢地域 (小田嶋秋一議員)	60代
7	31	男	湯沢地域 (高校生)	10代
	32	男	湯沢地域	30代
	33	男	雄勝地域	40代
	34	女	湯沢地域	50代
	35	男	湯沢地域	30代
	36	男	皆瀬地域 (兼子正寛議員)	40代
8	37	男	湯沢地域 (高校生)	10代
	38	女	雄勝地域	20代
	39	女	湯沢地域	40代
	40	男	湯沢地域	60代
	41	男	雄勝地域	30代
	42	男	稲川地域 (佐藤勝議員)	50代

4. 会場レイアウト

1) 湯沢市役所本庁舎1階市民ロビー(配置図)



5. 議会フォーラム 2022

1) スケジュール

時間	所要(分)	内容
13:00 ~ 13:30	30	受付
13:30 ~ 13:35	5	開会セレモニー
13:35 ~ 13:45	10	知ろう!湯沢市議会の活動報告
13:45 ~ 14:00	15	オリエンテーション
14:00 ~ 14:20	20	ワールド・カフェ(ラウンド1)
14:20 ~ 14:30	10	休憩 ※グループ変更
14:30 ~ 14:50	20	ワールド・カフェ(ラウンド2)
14:50 ~ 15:00	10	休憩 ※グループ変更
15:00 ~ 15:20	20	ワールド・カフェ(ラウンド3)
15:20 ~ 15:30	10	ワールド・カフェを振り返って(個人ワーク)
15:30 ~ 15:45	15	アイデアや意見を全体で共有
15:45 ~ 15:55	10	ふりかえり
15:55 ~ 16:00	5	閉会セレモニー
16:00 ~ 16:05	6	写真撮影
16:05 ~ 16:20	15	希望者のみフリートーク

2) ファシリテーター略歴

長内 紳悟(おさない しんご)氏

経歴

1980年岩手県出身。早稲田大学大学院政治学研究科修了。総合建設会社(ディベロッパー部門)、NPO法人(中間支援部門)、2市の自治体職員を経て、現在早稲田大学マニフェスト研究所ローカル・マネージャー(兼)招聘研究員。一般社団法人地域経営推進センター常勤スタッフ。崇城大学非常勤講師。在院中、北川正恭早大名誉教授(元三重県知事)のゼミ生、逢坂誠二衆議院議員(元総務政務官)のインターン生として、自治体改革・議会改革を学ぶ。

議会事務局9年在籍中、議会運営、議会改革を担当。岩手県市議会議長会では「いわて議会事務局研究会」を発足、その呼びかけ人代表。甲府市議会、浦安市議会、取手市議会、瑞穂町議会のほか、全国各地で議会改革支援のアドバイザーを務める。



3)開会セレモニー

藤田健志広報広聴委員長が司会を務め、議会フォーラム 2022 の開催目的やスケジュールを説明しました。



4)第1部 知ろう！湯沢市議会の活動報告

第1部の議会活動報告では、議会基本条例の検証結果から見出した課題を克服するための手段として、令和3年度から議会改革推進研修会を開催し、広報広聴機能の充実と政策立案機能の強化に向けた湯沢市議会型政策サイクルが完成したことなど、市民に身近で信頼される議会を目指した議会活性化の取組について、渡部正明議長が報告しました。

湯沢市議会基本条例の検証 ～ その時議長は・・・～

今年のテーマは・・・





5)オリエンテーション

ファシリテーターの長内紳悟氏が自己紹介を行い、その後、ワールド・カフェのルールや目的、流れなどについて説明していただきました。



話し合いに入る前に

各テーブルで自己紹介をお願いします。

- ①お名前
- ②湯沢歴〇年
- ③お仕事や普段されていること

※議員の方からお願いします。(次の方を指名)
※一人30秒でお願いします。

【ロビー活動】
市民が政治家に対して、政治的な働きかけをすること

話し合いのグランドルール

- 話はなるべく短く、簡潔に
- 相手の話に関心をもち、傾けましょう
- 否定・断定せずに、対等な立場で
- 沈黙も歓迎
- 意見を変えることはもっと歓迎！
- 意見の違いを楽しみましょう

【フォーラム】
市民と議会がともに学び、ともに語り合う公開広場

6)第2部 ワールド・カフェ形式による対話

ラウンド①スタート！議員が班内ファシリテーターとなり、市民が話しやすい場づくりに務めました。事前研修の成果が大いに発揮されました。

話し合い①

あらためて
湯沢に**住**んでいたからこそ、

いま自分が、
充実できている事
充実できていない事

は何ですか？



ラウンド②では、議員が各班に残り、市民は総入れ替えで別のテーブルに移動。そして対話を深める。これがワールド・カフェの醍醐味です！

話し合い②

これからも湯沢に
住んでいくからこそ、
自分や自分の周りで
こんなことできたらいいな
こんな風になっていたらいいな
と思う事はありますか？



ラウンド③では、①の班に戻り、さらに対話を深める。皆さんたくさんの「気付き」があったようです。湯沢のまちの主役(プレイヤー)は「市民」です！

話し合い③

そのために、

いま湯沢市議会に

取り組んでもらいたい事

また湯沢市民とも

一緒に取り組めそうな事

は何ですか？



7)ワールド・カフェを振り返って(個人ワーク)

感想や意見、アイデアやこれからの自分に向けてなど、言葉に出てくる事を何でも！参加者個人が“うちわ”に書き込みました。



8)意見やアイデアの共有

皆さんが書いたうちわをボードに貼り出し、参加者全員で眺めてみました。



9)ふりかえり(まとめ)

湯沢市議会が皆さんからいただいた貴重な土曜日の時間。何か得たものがありましたか？



10)スナップショット



受付で特製バッチ(名札)を作成



お菓子(イタトマクッキー)&飲み物コーナー



高校生7名が参加してくださいました



これまでの議会報告会とは違う雰囲気…



おつかれさまでした!! 次回の参加もよろしくお願ひします

6. ふりかえりワークシート(うちわ)の集約

1)ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

1班 藤田健志議員 ほか4名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

今あるもの(使われていない建物等)、出来る事(ネットでの広告等)を有効活用する。

生活環境や経験で違う意見がたくさんあったので取り組んでほしい。

様々な意見を聞いて勉強になった。

東京より不便でないと思う。

子育て環境をもっとよくしてほしい。

民間と行政がもっと一緒になって湯沢を売り込むこと。

廃校をキャンプ場へ作り替える。



ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

議員の方々と気軽に話せて、市民の方々の意見もたくさん聞けて、これからの湯沢市の未来が明るく見えました。

10代・20代の皆さんの地元に対する想いの深さに感動。もはや自分は若者ではないので、彼らに協力できるような存在でありたい。良いアイデアは年に関係なく良い。

eスポーツを市役所ロビーで開催して世代間交流を行い、湯沢市を元気にしよう。

高校生の皆さんが様々なイベントの実行委員になって、大人がサポートしよう。

交通網の整備と既存の施設利用を図る。ハードよりソフトに力を！

自分では気付かない湯沢の良い所がたくさんあって楽しかったです。話しやすく安心しました。

世代を超えた交流で暮らしやすい街づくりを！



3班 佐藤愛子議員 ほか4名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

もっとアウトドア関連に力を入れてほしい。

若い人の「場所」をつくってほしい。

未来ある子どもたちに湯沢のいい所を伝え続けたい！

このような場をもっと設けてほしい。話しやすかった。

年代の違う人との交流の場をもっと設けてほしい。



4班 石川隆一議員 ほか4名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

明るい街になるように。住みやすい街になるように。自分ももっと意見を出したいと思いました。

アウトドア(施設)を整備してほしい。

キャンプ場の場所がわかる(マップ)を整備してほしい。

市内小中学校へ提供している給食を改善してほしい。(温かい給食の提供)

湯沢は話してから行動に移すまでに時間がかかったり、大切な情報が市民に届くまでに時間がかかる。改善が必要と感じた。

若者雇用の課題は是非「第一次産業」へ。官民一体となって雇用条件の底上げを。農業っておもしろい！！

「情報発信している」伝わってなければ発信していないのと同じ。



5班 高橋 達議員 ほか4名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

市民のことを考えてくれる議員さんがいるのが湯沢市のいいところ。
メリット・デメリットはあるけど、上昇志向があつていい街だと思った。
聞くだけでなく、みんなで話し合つて共有できるというスタイルが良かったと思います。

今日ここで出たような課題やアイデアが実になったとき、このワールド・カフェを思います。今後もこのような場を設けてください。

このような機会が増えることはすばらしいと思います。是非とも続けてほしいと思います。

もっとひとりひとりが湯沢を好きになってもらいたい！！

市民の方や議員の方とリラックスしながら意見交流できて楽しかったです。このような機会をもっと増やしてほしいと思います。

今日の経験したことを探究活動にも活かしたいです。

ありがとうございました。お話を聞くことの大切さ！話し合うことの楽しさ！話の奥にある視点を感じるうれしさ！



6班 小田嶋秋一議員 ほか4名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

自分だけでは気付けなかったことや新しい目線を持っててすごくいい体験になりました。これからもこういった機会が増えていくことでもっと発展していけると思います。

これからのアクションプランは！？ 意見を言うだけでは意味がない。

いろいろな世代の方と話し、湯沢のいい所もたくさん知り、湯沢を想う人がこんなにも居るのはうれしい。

話しやすい場で良かった。湯沢バンザイ！

マチ、ヒトのためにオープンな議会ジックリ、コツコツ。

(ある意見)このような市民とのふれあいの場を持てるのがすばらしい。市議会はもっとこれを継続していきたい。



7班 兼子正寛議員 ほか5名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

スメール人(スメール民族)のことを教えてください！！

まだ間に合う。

チョウザメとエミューを湯沢の名物に！

公平な街づくり

まちづくりは市民が主体となってつくり続ける事が必要。



8班 佐藤 勝議員 ほか5名

ワールド・カフェを振り返って(感想・意見・アイデアなど)

湯沢という自然や人の良さを生かして、もっと情報発信していけたらいいと思います！

家族や友達、学校の先生以外の方々と交流したり意見を出し合うという機会は初めてだったので、様々な考え方を吸収できる貴重な時間でした！今度テトリスの大会を開いてください。お願いします！

地産地消を農産物だけではなく地熱の電気や漆器とか利用してほしい。夢と希望を持って生きる街づくりをしてほしい。若い人、老いた人も元気に住むようにしたい。

湯沢市民よ、出る杭を打つな！！チャレンジしやすい環境を！！

市民の方々の積極的な発言をいただき、アイデアだけではなく勇気ももらいました。ガンバルゾ！！



7. 議会フォーラム 2022 を終えて

1) 広報広聴委員会でのふりかえり

7月 25 日(月)に広報広聴委員会を開催し、議会フォーラム 2022 のふりかえりを行いました。議長及び各常任委員長も参加し、下図の内容について議員間討議を行いました。

各班で出された意見やアイデアを共有しましょう。

20分

市民との対話によって議員が気付いたことや感じたことを共有しましょう。

20分

気付いたことや感じたことを、これからの市議会の取り組みにどう反映させますか。

20分



① 市民から出された意見・アイデア

不便ではないかと思っていたが、特に不便を感じない
という意見にビックリした。
ネガティブな意見(情報発信弱、高校生の
居場所がない、イベント会場少ない等)
Eスポーツで世代間交流(誰かが集まる場)
キャンプ場情報も詳しく。(マップ、空き状況)
市の事業実施速い。若者の働く場所少ない
議会フェスを継続して実施してほしい。
湯沢市ポテンシャル高い
前向きな意見多くビックリ!!
子育て支援
情報遅い
議会の権限をフル活用した取り組みを
働く場がない→なればはつきり出町
フレンドなごみ袋あるものに注目
コロナで早く中止→羽後町はやめてる

② 市民との対話によって議員が気づいたこと
感じたこと

湯沢市を明るく!!という想いの議員に!!
他世代の方からいろいろなお話を伺い、
今後の議員活動をどうしたらいいか気が付いた
ことがたくさんあった。
プラスもう1ラウンドあれば、もっと深めること
が出来たという意見があった。
アウトポイントが重要!!(議会にて)
市の情報発信のやり方(何なのかと意味が)
「楽しい」という意見が多かった。
参加者全員と話してみたい。
参加者がたくさん話してくれた。
議員が参加者を連れてきたことで、それ
に自分の想いがある人が集まるのではないかと
年商にのりよほさずと話し言葉がよから
参加できずな。長議員も途中からでも
シャッフルして参加できたら良かった
気軽に手軽に継続的にやる
ように!!。(簡素化)

③ 気づいたこと(これからの市議会の取り組みに
どのように反映させるか)

少数人数で数多くできないが、
市議会全体での報告のしかた。
ファシリテーターのスキルアップが必要
特別号発行はどうか?

全員参加について

うち・バッチのアイデア
よかった

② 市民との対話において気づいたこと、感じたこと

こういう機会があとから話せた
若い人たちの意見
(普段思っても話す場がなかった)
市民と直接つながる場
今まではいつも同じメンバーだった(議員募集)
若い人の意見(多様な意見)
新しい面で地域の課題発見できた
事業の継続希望する声あった
アウトドア・子どもの公園利用
(人少ないからよという意見あった)
このような場をこれからは作っていく
高校生をに入れるのは良かった
面白かった
18人全員が入れるシステム(途中交代)
今後のやり方を検討していく必要あり

③ 気づいたこと(これからの市議会の取り組みに
どのように反映させるか)

やるのがたくさんで議員活動ができない
議員間に温度差があった
議員一人一人が新しい取り組みに取り組んでいく
アンケートあってもよかったのではないかと
うちQRコードでついていたが周知できなかった
要望ではなく対話
どのように反映するか
アイデアをもらったという感じ

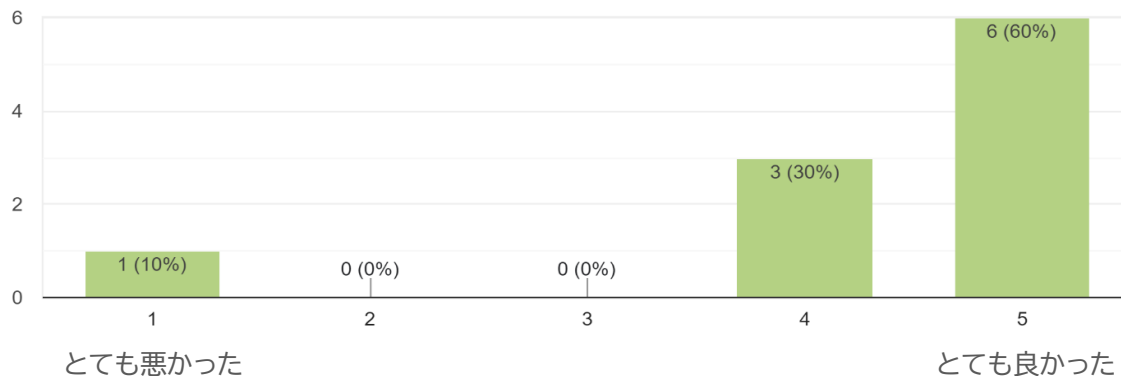
参加者の皆さんからいただいたたくさんのご意見やアイデアを市議会活動にどう反映させるか。市民と議会との多様な意見交換の場の設定から政策立案機関としての機能強化へ。市民に身近で信頼される議会になるために、湯沢市議会は動きます!!

8. 参加者アンケート

1) アンケートの集計結果

議会フォーラム2022に参加した感想は次のうちどれに該当しますか？

10件の回答



理由について教えてください。 10件の回答

年代の違う人や、普段話す機会が無い議員さんとも話せて良かった。初めてだったので、あまり思うように話せなかったが、次回また参加させていただければ嬉しいです。

誘われた時は何を話せばいいのかわからなかったが、テーマがちゃんとあったので話しやすかった。一緒にテーブルだった議員さんの回し方が上手くて、楽しかった。

市議会議員の方に直接思っていることを話す機会になったから。

知らない人と話すのが楽しかった。

話しやすくテンポが良かった。

皆さんと意見交換ができたため。

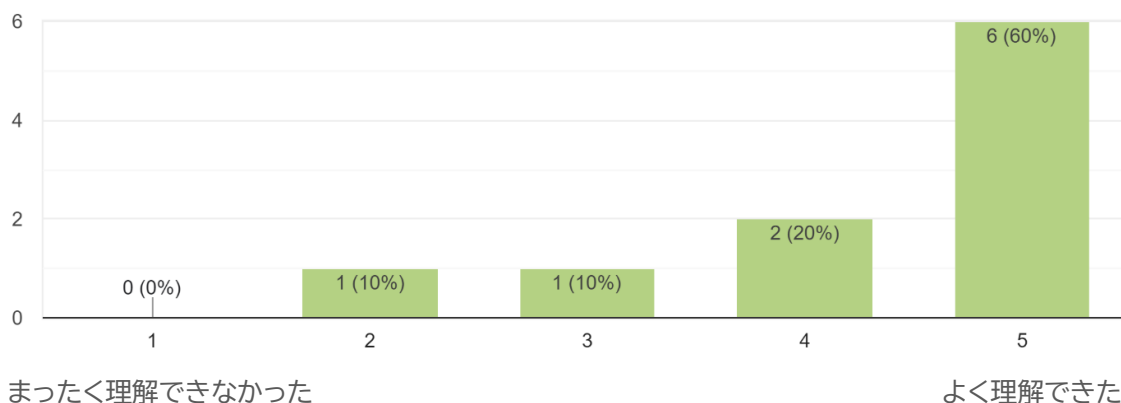
幅広い世代と交流することが出来た。

自分の思いを言える機会がなかったから。

ゆっくり話し合える環境だった。

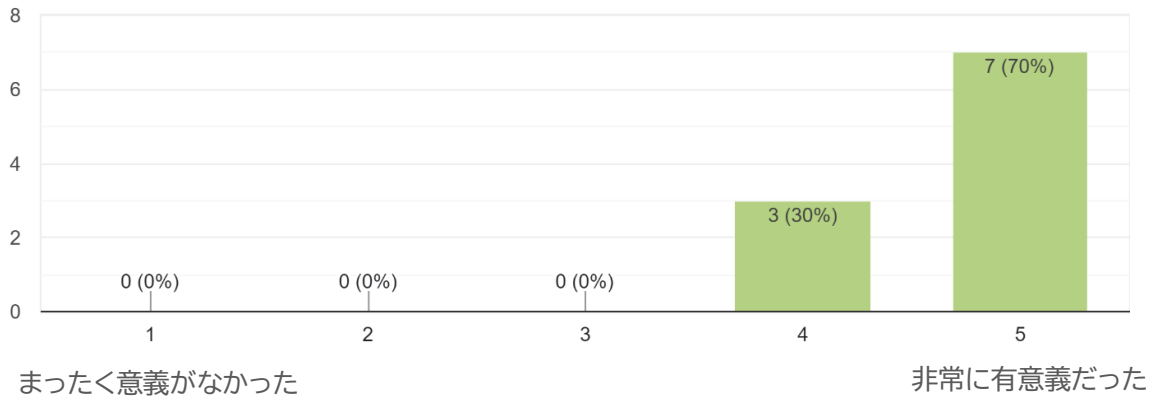
市議会の活動報告について、内容（広聴活動の目的など）を理解できましたか。

10件の回答



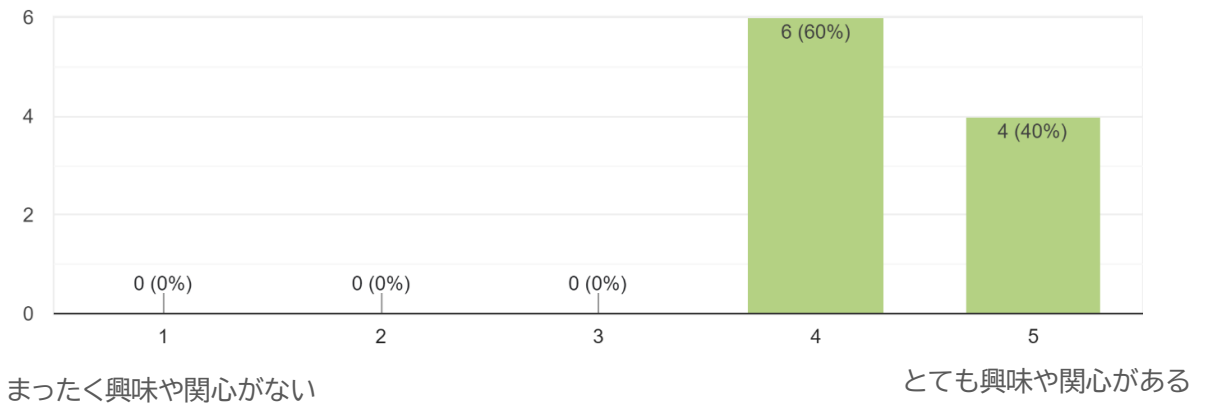
ワールド・カフェによる意見交換について、どのくらい有意義だと感じましたか。

10件の回答



あなたは市議会の活動に興味や関心がありますか？

10件の回答



今後、議員と意見交換をしたい内容や議題などがあればご提案ください。 7件の回答
湯沢市の子育て・教育の面や、湯沢市もカーボンシティ宣言をしたが、具体的に何をしていくのかを意見交換したいです。どちらも湯沢市独自の取り組みがあると他の自治体からも興味を引くはずで

農業振興について、コスト高や売り上げ減に市としてはどう対応していくのか。

各地域毎での意見交換会

子育て 生活 老後

スポーツ活動について

都市計画について

市の財政と行政サービスのあり方、特に除排雪。あと関口、南台、若葉町にも異臭で窓を閉めざるを得ない養豚場の臭いを条例で規制すること。既に川崎市では条例が出来ていると思います。

本日の議会フォーラム 2022 を終えて、湯沢市議会のイメージをどのように感じましたか？ 10 件の回答

他の議員さんとも話したいと思いました。市民の意見もそうですが、市役所の職員も交えて、「これなら自治体として出来そう」「少し難しいかも」「以前取り組んだ事がある」などの意見も聞きたいです。

議員さんは近寄り難い存在だと思ってたが、一市民だし、湯沢のことを考えてくれていることがよくわかった。

フランクに話せる方がいるのはこちらとしては大変ありがたかった。しかしながら冗談のつもりなのだろうが非常に不愉快なことを言う方がいたのは残念だった。1 人の市議会議員の冗談が湯沢市議会のイメージを決めることになるかもしれないのだと思った方がいいと思う。

少し身近になった。

話しやすかった。

市民目線で、良い雰囲気を感じた。

自由記述(ご感想やご意見などをお聞かせください) 4 件の回答

また、次回があるなら是非参加したいです。初めてで自分の話したい事をうまく伝えられなかったので、2回目、3回目があったらもっと話せると思います。高校生だけじゃなく、中学生や小学生がいても面白いと感じました。親子参加型で子供の意見を親が代弁する形もいいと思います。子供たちが将来、湯沢に住み続けたいと思えるようにするには、子供の意見はとても重要だと思います。

以前の市政報告会に比べ格段に有意義だったと思う。これからも続けるべきだと思う。

この度は、このような貴重な会に参加させていただき、ありがとうございました。湯沢市議会の議員の皆様方の努力と、開けた議会づくりを実現しようとしているところは素晴らしいと思いました。今後とも頑張ってください。

行政サービスの為の財源が無いとすれば、湯沢の持つ資源を利用して、知恵を使って交付金を持って来ない限り出来ません。国の施策をよく精査して、法令をちょっと変える位の知恵とネットワークが必要だと思います。また 2025 年の団塊世代の後期高齢時入りを控えて CCRC を湯沢に持ってくるのは可能か？も市の税収確保になると思います。



議員としゃべろうマチトーク！！
議会フォーラム 2022
～ゆざわの未来をデザインしよう！～
開催報告書

〒012-8501 秋田県湯沢市佐竹町 1-1
湯沢市議会 広報広聴委員会